

第66回東日本実業団陸上競技選手権大会要項

(英文大会名: EAST JAPAN CORPORATE ATHLETICS CHAMPIONSHIPS)

兼第72回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会予選会

主 催 東日本実業団陸上競技連盟
後 援 埼玉県・埼玉県教育委員会
熊谷市・熊谷市教育委員会
毎日新聞社
主 管 埼玉陸上競技協会

1. 日 時 2024年5月18日(土)～19日(日)
2. 会 場 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上300 TEL: 048-526-2004
3. 種 目 第1日(男子) 100m、400m、1500m、10000m、110mH、5000mW、4×100mR、
4×400mR(予)、棒高跳、三段跳、円盤投、やり投
【シニア(35歳以上) 100m】
【視覚障がい者 1500m】
(女子) 100m、400m、1500m、10000m、100mH、5000mW、
走高跳、棒高跳、三段跳、円盤投、やり投
【シニア(30歳以上) 100m】
【視覚障がい者 1500m】
- 第2日(男子) 200m、800m、5000m、400mH、3000mSC、4×400mR(決)、
走高跳、走幅跳、砲丸投、ハンマー投
【シニア(35歳以上) 1500m、砲丸投】
【視覚障がい者 5000m】
(女子) 200m、800m、3000m、5000m、400mH、3000mSC、4×100mR、
走幅跳、砲丸投、ハンマー投
【シニア(30歳以上) 1500m、砲丸投】
【視覚障がい者 5000m】

※男女とも400m以上の種目(400mH、3000mSC含む)については、タイムレースとする。
また、男女リレー種目は、WRk申請は行わない。

4. 参加資格および参加料

参加資格・登録区分		参加料 (いかなる場合も返金はしない)		取扱い
(1) 2024年度日本 実業団陸上競 技連合登録者	東日本実業団連盟登録者	1種目	3,000円/名	※オープン扱い
	他の実業団連盟登録者	リレー	5,000円/チーム	
(2) 都道府県陸協登録者（実業団未登録者） 〔中体連・高体連・学連登録者を除く〕		1種目	6,000円/名	※オープン扱い
		2種目目以降 リレー	3,000円/名 5,000円/チーム	
(3) シニア種目〔登録の有無問わず〕		1種目	3,000円/名	

※オープン扱い：予選のあるトラック競技は予選のみ、フィールド競技は3回の試技のみ
(走高跳、棒高跳は除く)とし、すべての競技において順位の対象外とする。

なお、リレー種目に関しては、臨時チームの参加は認めない。

上記いずれの場合においても、日本陸上競技連盟競技規則にて競技を行える競技者であれば、パラ陸上競技者・デフ陸上競技者の参加を認める。(参加料は各カテゴリー同額)

デフ陸上競技者の申し込み等については、日本デフ陸上競技協会のホームページを参照すること。

(<http://www.j-daa.or.jp/jdaa/> 、問合せ先： office@j-daa.or.jp)

5. 参加制限

- (1) 1人当たりの参加種目数および1チーム当たりの参加者数の制限はしない。
- (2) 外国人競技者は全種目含め1チームの出場制限はしない。
- (3) 外国人競技者は、前年度労働契約を締結した日以降、日本国内に滞在した日数が延べ累計120暦日以上（前年度が初年度の場合は180暦日以上、移籍後も同様）であり、連盟に登録申請した日から6か月経過していなければならない。また、今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し引き続き採用された競技者については日数による制限をしない。

なお、母国代表となった場合の拘束期間は、国またはNFからの依頼文書を提出することにより、オリンピック・世界選手権・U20世界選手権の3大会に限り、上記暦日に含めてカウントする。

6. 表彰

- (1) 各種目の優勝者には選手権賞を、3位までの入賞者には賞状および副賞を授与する。
- (2) 成績の良い競技者若干名に「優秀選手賞」「敢闘選手賞」を授与する。
- (3) 日本記録・大会記録を更新した競技者に「新記録賞」を授与する
- (4) 新人競技者（高卒2年目まで、大卒1年目）の優秀な競技者に「新人賞」を授与する。

7. 申し込み

- (1) 当連盟のホームページに掲載された内容により、4月5日（金）までに申し込むこと。申し込みの際、2022年4月1日以降申し込み日までの自己最高記録の入力を失念しないこと。

申し込み期間内で公認記録がない場合、他種目の記録での申し込みも認めるが、トラック種目の番組編成においては該当種目での記録を優先とする。

上記の観点から、タイムレース決勝とする400m以上の種目申し込み者で期日後に記録の更新があった場合は、4月16日（火）まで記録の変更を受け付ける。該当種目以外の記録についてはワールドアスレティックス（WA）のスコアリングテーブルのポイントを基に順位付けを行う。

なお、日本陸上競技連盟が定める強化競技者に関しては、東日本実業団連盟強化委員長判断で出場を認める場合がある。

- (2) 申し込み情報に記録漏れなどの不備がある場合、申し込みを受け付けないことがある。
- (3) 本大会で連続 10 回出場になる競技者は、別途『連続表彰申請書』も提出すること
※第 62 回大会 (2020 年度) は中止のため、連続出場は途切れないが出場回数には含めないこととする。
- (4) 参加料は銀行振込または現金書留にて、申し込みと同時にを行うこと。
振込先：三井住友銀行 人形町支店
口座名：東日本実業団陸上競技連盟
口座番号：普通 908198

8. 出場意思確認について (全種目共通) 【重要】

(1) 一次招集として、全種目の参加者に対して以下の内容にて出場の意思確認を行う。

①Google Forms (後日、当連盟ホームページに URL 等を掲載) から出場意思を入力。

【入力可能期間：5/16(木)～各競技前日の 16:00 まで】 ※リレー種目は代表者 1 名の入力で可。

②Google Forms からの入力を原則とするが、未入力者は当日競技者受付 (1 階正面ゲート) 横に掲示する一覧表に、○印を記入。

【記入可能時間：競技当日 7:00～競技開始時刻の 2 時間前 (=一次招集完了時刻) まで】

- (2) 1500m 以下の種目は、出場意思のある競技者により当日番組を編成する。番組は競技開始時刻の 1 時間 30 分前までに速報サイトに掲載する。なお、その他の種目はプログラム表示通りとする。
- (3) 上記の入力に関わらず、欠場する場合は欠場届を提出すること。〔参照：10. その他 (5)〕
(一次招集通過後、怪我・体調不良等により欠場する場合も同様)

出場の意思確認が一次招集となることから、**欠場届なく欠場した場合は失格 (招集漏れ) とし、かつ、次年度以降の本大会への出場を認めない場合がある。**

9. ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス (WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会 (時) ドーピング検査対象大会である。競技会 (時) 検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液 (或いは両方) の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会 (時) 検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者 (18 歳未満の競技者を含む。以下同じ) は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記 (3) にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト (<https://www.realchampion.jp>) を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査 (尿・血液等検体の種類を問わず) を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情により

ドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

- (7) 競技会（時）・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることがあることに留意すること。
- (8) TUE 申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト（<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）、又は JADA のウェブサイト（<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>）を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。
- (9) WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

10. その他

- (1) 競技は 2024 年度日本陸上競技連盟競技規則・WA 競技規則ならびに大会申し合わせ事項により、実施する。
- (2) 競技に使用する用具は、全て競技場備え付けのものを使用すること。
但し、投てき用具については、競技場に備え付けのない（投てき用具一覧にない）もの、または同じ投てき用具が 1 本しかない場合は、個人所有のものを検査の上、使用することができる。
- (3) **本大会に申し込み（エントリー）を行い、かつ出場した東日本実業団連盟登録者**のうち、以下の条件を満たす者は、第 72 回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会への参加資格の権利を有する。
 - ・ 同大会 S 標準記録突破者（本大会までに S 標準記録を突破した場合、本大会出場は任意で可）
 - ・ “ ” A 標準記録突破者
 - ・ “ ” B 標準記録突破、かつ本大会 8 位以内入賞者（リレーも含むが、入賞種目のみ対象）
（予選会の趣旨から、オープン扱いとなる他の実業団連盟登録者には本項は適用されない）※参加標準記録については、日本実業団陸上競技連合ホームページ参照のこと。
- (4) 本大会は、第 64 回実業団・学生対抗陸上競技大会（2024 オールスターナイト陸上）の選手選考対象とする。
- (5) 欠場する者は必ず欠場届を提出すること。

【提出先】

- ①5 月 15 日（水）12 時まで：hnj_2016@yahoo.co.jp または Fax03-3861-7999（東日本連盟事務局）
- ②5 月 15 日（水）12 時以降～17 日（金）：hnj_2016@yahoo.co.jp（メールのみ）
- ③当日：競技者受付（当日直接提出が困難な場合は、上記メール宛でも可）
- (6) 種目により男女混合で競技を実施する場合がある。
- (7) 本大会は監督会議を実施しない。
- (8) ポール・やりの送付・輸送については、以下の日程での往復便のみ受け付ける。
（当日、競技場での返送手続きは行わない）
到着日：5 月 14 日（火）または 16 日（木）必着のみ、発送日：5 月 18 日（土）～21 日（火）の間。
- (9) 照会先 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-10-2 神田ウサミビル 601 号
東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間幸宏
（Tel03-3861-6116, Fax03-3861-7999）